

西田ヨズクの里

「ヨズクハデのある棚田の景観を後世に伝える」



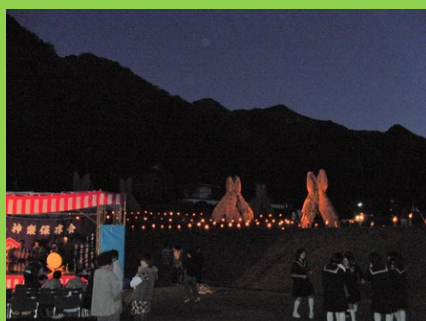
棚田全景



酒米の手植えによる都市交流



ヨズクハデの伝統農法技術の継承



棚田のライトアップと夜神楽公演

所在地

島根県大田市温泉津町西田

面積

7ha

法面の構造

石積みと土羽の複合

力をいれている取組

農産物の供給の促進	○	良好な景観の形成	◎
国土の保全、水源の涵養	○	伝統文化の継承	○
自然環境の保全	—	棚田を核とした地域の振興	○

取組の内容

全国でもここだけしか見ることのできない稲ハデ「ヨズクハデ」の伝統農法を残すため、幻の酒米「亀の尾」を栽培し、都市交流活動を通じて自分たちだけの純米酒づくりによる「ヨズクハデのある棚田の景観」の保全に取り組みにより、後世へ技術を伝え、その景観の保全に取りくんでいく。